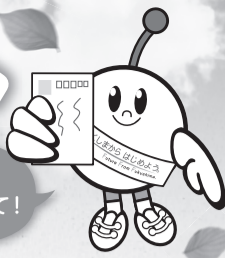


福島県内の住まいをお探しの方へ



これから福島県内への帰還を検討されている方、応急仮設住宅からの再建などをお考えの方に、福島県内の住まいの状況や住まいに関する支援策についてお知らせします。

県内の住まいの状況について教えて！



福島県内の不動産の状況について

福島県内の不動産の状況や住まいを探す際のポイントなどについて、公益社団法人福島県宅地建物取引業協会にお話を伺いました。



公益社団法人 福島県宅地建物取引業協会 会長 安部 宏さん

当協会では各支部において不動産に関する無料相談を行っています。お気軽にご連絡ください。

物件は少しずつ空きが出てきています

県内の賃貸物件は、震災後のピーク時と比較し、中通りなどにおいて少しずつ空きが出てきています。また当協会の登録物件数も増加傾向にあることから、全体として供給数も増加してきています。
また、いわき市では市街化調整区域の見直しなどにより、宅地の開発が安定して進む見通しで、路線価も昨年と比較して横ばいとなっています。
会津地方においては、震災後も土地や建物の取引状況に極端な変動はなく、安定した供給となっています。

物件探しは通常の移動期前がお勧めです

1月～3月は通常の移動期と重なり、どうしても物件が少なくなってしまうため、なるべく早い時期に業者に相談し、物件探しを行うことをお勧めします。また、物件との出会いはタイミングもありますので、ご家族でしっかりと話し合いを持ち、現地で確認しながら探すことが、ご希望に添った物件を見つけるポイントです。
なお、現在お住まいの民間借上げ住宅に引き続き居住を希望される場合は、前もって貸主へ相談をしておく必要がありますので、お早めに貸主へご連絡ください。



物件をお探しの際の連絡先

団体名	電話番号	所在地
(公社)全日本不動産協会 福島県本部	024-939-7715	郡山市南1-45
(公社)全国賃貸住宅経営者協会連合会	福島県支部	024-934-9038 郡山市虎丸町15-4 (株)郡中本店内
	いわき支部	0246-26-0303 いわき市小島町2-9-12 (株)いわき土地建物内
(公社)福島県宅地建物取引業協会	郡山支部	024-933-5323 郡山市長者1-3-7 ハトマーク会館
	福島支部	024-531-7966 福島市野田町6-3-3 福島県不動産会館
	いわき支部	0246-23-2426 いわき市平字童子町4-18 いわき建設会館3階
	会津若松支部	0242-26-4666 会津若松市徒之町2-29
	相双支部	0244-23-4631 南相馬市原町区南町1-1 松本ビル1階
	白河支部	0248-24-1331 白河市道場小路96-5 白河商工会議所2階
	安達支部	0243-24-7351 本宮市本宮字米田66-3 環境住宅(株)内
	伊達支部	024-582-6488 伊達郡桑折町字庫場47-1 (有)相互開発企画研究室内
	喜多方支部	0241-22-4521 喜多方市関柴町下柴字東住485-1 (有)塚原ホーム内

あんしん賃貸住宅登録制度について

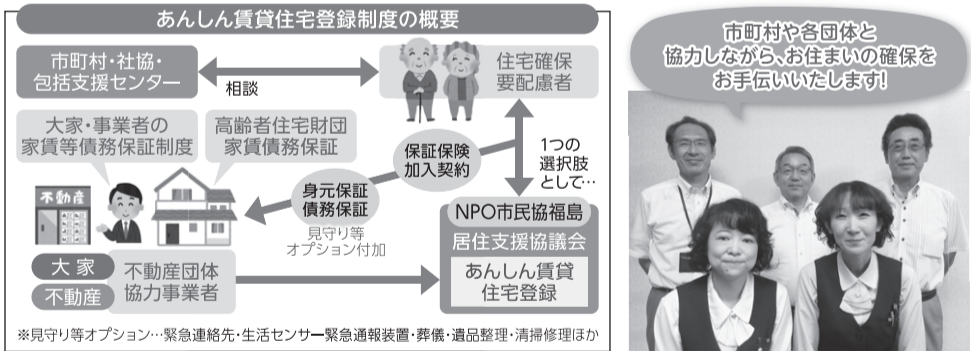
福島県居住支援協議会では、住宅確保要配慮者(※)の方々が、円滑に民間賃貸住宅に入居できるよう、物件情報の提供や各種補助制度のご案内、相談対応などを行っています。

平成28年度より実施している「あんしん賃貸住宅登録制度」では、東日本大震災後の住宅需要により住宅確保要配慮者の住宅確保が困難な状況にあることから、不動産事業者などに協力を仰ぎ、入居を拒否しない賃貸住宅登録制度の構築を進めております。現在、県内31の協力事業者より7千室を超える登録をいただいています。

また、当該制度ではNPO法人市民協福島と連携し、物件探しや手続き同行の支援、保証保険加入による身元保証や家賃債務保証、見守り支援などを行っています。

ご自身での物件探しや契約、入居後の生活等に不安がある場合は、ぜひご相談ください。

※被災者、高齢者、障害者、子育て世帯、低額所得者等、住宅の確保に特に配慮を要する方々。



問 福島県耐震化・リフォーム等推進協議会(福島県居住支援協議会事務局) ☎024-563-6213

福島あんしん賃貸住宅

住宅の再建・改修・購入等の支援

工務店探し等を支援

住宅の改修や建替を希望する方に工務店や設計者をご紹介します。また、宅地をお探しの方に不動産業者をご紹介します。

問 福島県地域型復興住宅推進協議会 ☎024-521-4033

福島県住宅マッチング

空き家改修費用などの支援

県内の空き家を購入または賃借し、自ら居住するために行うリフォーム費用等を補助します。

問 福島県庁 建築指導課 ☎024-521-7529

福島県空き家ふるさと

木の家づくりを支援

県産木材を活用して木造住宅を建てた方に県産品等と交換可能なポイントを交付します。

問 福島県木材協同組合連合会 ☎024-523-3307

福島県森と住まい

住宅の耐震化を支援

木造住宅の耐震診断や耐震改修費用を補助します。

問 福島県庁 建築指導課 ☎024-521-7529 または各市町村住宅担当窓口

福島県木造住宅耐震化

住宅の二重ローン返済の支援

東日本大震災により半壊以上の被害を受けた住宅にローンが500万円以上残っていた方が、福島県内で住宅を購入・建設または建物の修繕のために新たに資金を500万円以上借り入れた(または借り増した)場合、既存の住宅ローン5年分の利子相当額(最大140万円)を一括補助します。

問 ●福島県被災者住宅相談窓口 ☎024-521-7698 ●福島県庁 建築指導課分室 ☎024-521-5764

福島県二重ローン

故郷とあなたをつなぐ情報紙

Future From Fukushima
ふくしまからはじめよう。



2016年9月26日 vol. 47
発行: 福島県庁 避難者支援課 ☎024-523-4250



～県外からの福島の住まい探しの拠点～ 福が満開、福しま暮らし情報センター



「福が満開、福しま暮らし情報センター」は、福島県がNPO法人ふるさと回帰支援センター内に開設している、県内への定住・二地域居住及びUターン就職に関する総合窓口です。

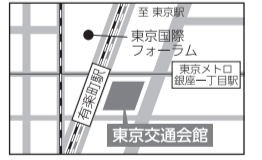
不動産団体や市町村と連携した物件情報・空き家バンクのご紹介、就職専門スタッフによる就職情報の提供、ご相談をワンストップで対応しています。

「福島でこんな暮らしがしたい!という希望を叶える窓口です。迷っている方もぜひ一緒に考えましょう!」

また、田舎暮らしや起業、農林水産業などに興味がある方、新しいことにチャレンジしたい方などには、受入れ地域や団体、各種セミナー、体験ツアー・プログラムなどをご紹介します、地域とのつながりを作っていただくことのできる機会をご提供しています。

県内への帰還を検討されている方にも、皆さまのニーズに合った情報提供をいたしますので、ぜひ一度足をお運びください。

相談受付 火曜日～日曜日(午前10時～午後6時)
※日曜はセミナー開催日のみオープン(祝日・お盆・年末年始を除く)
連絡先 ☎03-6551-2989 FAX 03-6273-4404
住所 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F
NPO法人ふるさと回帰支援センター内



～空き家・古民家活用の相談支援～ 住まいるマッチングナビ

空き家・古民家等所有者の利活用希望者と居住希望者に対して、双方の相談対応及び情報提供を行っています。下記WEBサイトより、買いたい・借りたい物件のご相談、また売りたい・貸したい物件の情報をお寄せください。



問 ふくしまの家地域活性化推進協議会 ☎024-521-5252

住まいるマッチングナビ

応急仮設住宅等に入居している方への住宅支援について

東日本大震災による応急仮設住宅等の供与が、平成29年3月末をもって終了する世帯などを対象に、下記の支援を実施します。

民間賃貸住宅等家賃への支援

対象世帯 応急仮設住宅等に避難している世帯のうち、収入要件を満たし、供与期間終了後も民間賃貸住宅等で避難生活を継続することが必要な世帯(県内避難者については、避難の継続が必要な妊婦・18歳以下の子どもがいる世帯、指定難病や障がい【障害等級第1級、第2級】のため避難先の特定の病院での治療を必要とする世帯)。
※避難指示区域(平成27年6月15日時点)からの避難世帯、原子力損害賠償(住宅確保補償及び家賃に係る賠償)の対象世帯は対象外となります。
※収入に応じた家賃設定をしている公営住宅については対象外となります。

収入要件 「世帯全体の所得」- (38万円×同居者数) ÷ 12月 ≤ 214,000円/月
※ただし、母子避難などの二重生活世帯は、「世帯全体の所得」を1/2として取り扱います。

補助対象期間 平成29年1月から平成31年3月まで
※制度を公表した平成27年12月25日以降に賃貸借契約を締結した住宅を対象とします。

補助内容 (①+②)	①初期費用	定額10万円	
	②家賃	1年目 (平成29年1月分から平成30年3月分まで)	家賃の1/2 (上限月3万円)
		2年目 (平成30年4月分から平成31年3月分まで)	家賃の1/3 (上限月2万円)

申請方法等 平成28年10月より収入要件等の事前審査(希望世帯のみ)、補助申請受付を開始します。必要な書類や詳細については、県のWEBサイトをご確認ください。

福島県家賃支援

問 ●福島県民賃等補助金事務センター申請支援窓口(9月29日開設予定)
☎0800-800-0218、0800-800-0261、0800-800-0273
●福島県庁 生活拠点課(避難者住宅対策担当) ☎024-521-8306

福島県県営住宅の優先的な提供

対象世帯 応急仮設住宅等に避難している世帯のうち、平成23年3月11日時点で福島県中通り及び浜通り(申請時点で避難指示区域を除く)に居住しており、福島県県営住宅の入居資格を満たす世帯。
※収入が基準額以下である、県税を滞納していないなどの条件があります。詳しくは、下表の各地区県営住宅管理室までお問い合わせください。

募集開始時期 平成28年10月から順次募集を行います。

地区	団地名	戸数	間取り	問合せ先
県北 (福島市)	山下町	12	2DK	県北地区県営住宅管理室 ☎024-521-7991
	蓬萊	78	3K(68戸)、3DK(10戸)	
県中 (郡山市)	仁池向	2	2LDK(1戸)、3LDK(1戸)	県中地区県営住宅管理室 ☎024-935-1518
	柴宮	30	3K(2戸)、3DK(25戸)、3LDK(3戸)	
	雷神	8	2LDK(5戸)、3LDK(3戸)	
	鏡ヶ池	10	3DK(8戸)、3LDK(2戸)	
	北井	8	3K	
県南 (白河市)	五百瀬	2	3LDK	県南地区県営住宅管理室 ☎0248-23-1623
	松風の里	3	3DK	
会津 (会津若松市)	関川窪	7	3DK(6戸)、3LDK(1戸)	会津地区県営住宅管理室 ☎0242-29-5526
	居合	4	3K	
	緑町	1	4K	
	青木	1	3LDK	
	松長	2	3LDK	
	五月町	1	3LDK	
	日吉	1	2LDK	

※対象団地、団地ごとの戸数については、今後変動することがあります。

申込み方法等 申込みには、避難元市町村が発行する「居住実績証明書」の提出が必要となります。その他必要な書類、詳細については、下記までお問い合わせください。

問 ●上記各地区県営住宅管理室 ●福島県庁 建築住宅課(住宅管理担当) ☎024-521-7519

イベント いわき大交流フェスタを開催します!

東日本大震災で避難されている方や、支援している方、住民の方々が交流を深める「いわき大交流フェスタ」を開催します。

今年で4回目を数え、ものづくり体験や交流サロンの作品展示、フラダンスや双葉郡伝統芸能のステージイベント、ご当地グルメ販売などを行います。また、復興支援に取り組む県内外の大学生によるワークショップも同時開催いたします。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。



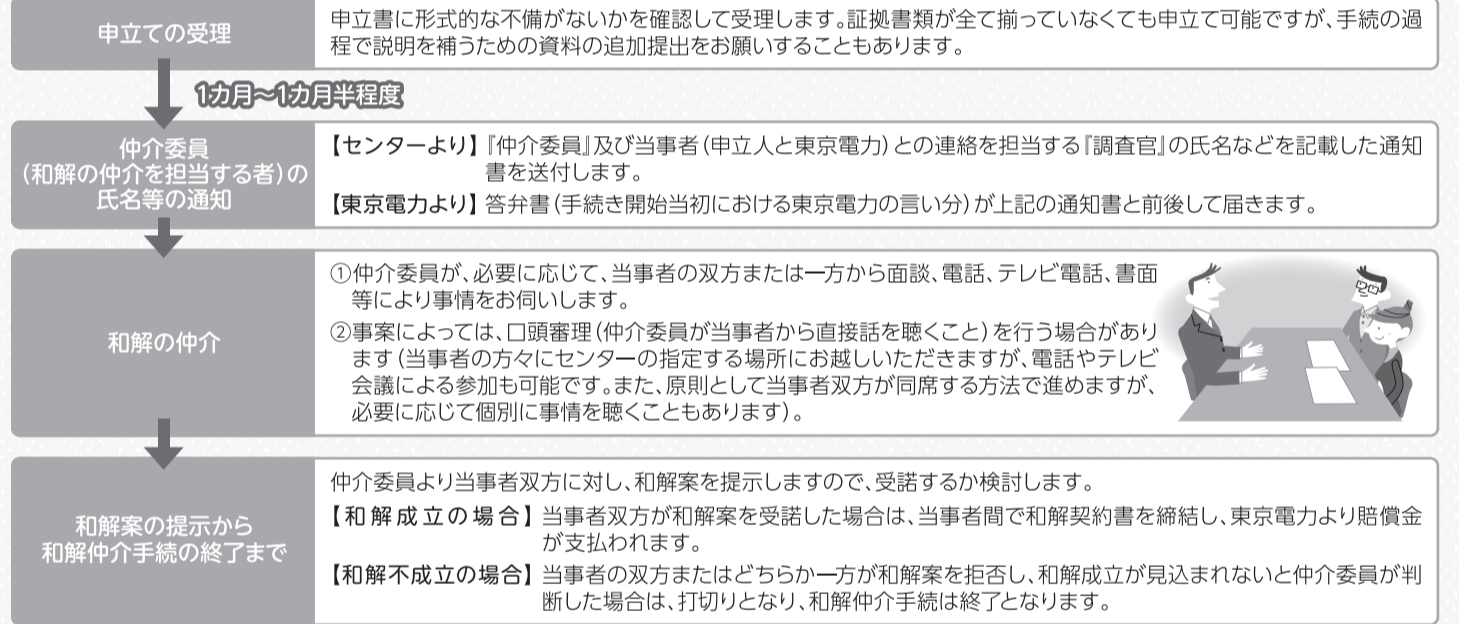
日時 10月22日(土) 午前10時~午後3時
場所 平体育館、平市民運動場
(いわき市平字正内町6-1)

問 福島県いわき地方振興局 ☎0246-24-6253

原子力損害賠償紛争解決センターからのお知らせ

中立・公正な公的機関「原子力損害賠償紛争解決(ADR)センター」が無料で仲介します。

3月発行の第41号では申立てに関するQ&Aについてご紹介いたしました。今月号は、申立てがなされた後の手続きの流れについてご紹介いたします。



問 原子力損害賠償紛争解決センター(申立てに関する問い合わせ窓口) ☎0120-377-155(平日 午前10時~午後5時)

キビタンと行く vol.2
ほっとふくしま

このコーナーでは、キビタンが見つけた魅力的で新しいふくしまの今をご紹介します。

神奈川県のWさんから情報をもらったよ!

田村市 都路たまごのスイーツ店がOPEN!

今年3月、田村市都路町に新名所「MIYAKOJI sweets yui(都路スイーツゆい)」が誕生しました。「yui」は、町に昔から伝わる「結の心」(人と人とのつながり)が由来。平成27年に都路町商工会などにより、地元農産物を使った「都路6次産業化プロジェクト」がスタート。東京プリンスホテル製菓料理長・内藤氏監修による「ゆいプリン」のほか、シフォンケーキや焼き菓子、アイスなども取扱い、現在は通信販売ができるよう準備を進めています。

避難指示の解除後、新しい施設や働く場所ができて町は活気づいています。イトインスパースもあるので、ぜひ立ち寄りください!(スタッフ 渡辺柚香さん)

住所 福島県田村市都路町岩井沢字道ノ内65-1
問 MIYAKOJI sweets yui ☎0247-73-8380

水の体験学習 モデルツアー開催!

福島県では、原発事故に伴う水資源に対する不安や風評を払拭し、子どもたちの心身の健康維持・増進や避難者の帰還につなげるため、豊かな水資源を活かしたモデルツアーを行う団体への補助を行っています。県内のNPO法人3団体で、親子向けに以下のツアーを実施します。ぜひこの機会にお申し込みください!

親子で「福島の水」について学ぼう! 感じよう!
(NPO法人 子育て支援コミュニティチママン)
開催日 10月1日(土)
内容 小名浜市場見学、いわき・ら・ら・ミュウで浜焼き体験、鮫川河川敷公園で水生生物観察など
参加費 大人1,900円、小中学生650円、幼児200円(昼食代・入場料込)
申込先 ☎024-983-1925 (NPO法人 子育て支援コミュニティチママン事務局)

夏井川で遊ぶ、学ぶ、体験ツアー教室
(NPO法人 小野自然倶楽部)
開催日 11月6日(日)
内容 夏井川河口で水生生物・水質調査、カヌー体験など
参加費 1人600円(昼食代込)
申込先 ☎080-5573-4192 (代表: 大方)

水にチャレンジして楽しもう
(NPO法人 御倉町いわいまちづくり協議会)
開催日 11月19日(土)
内容 羽鳥湖高原散策、大内宿で歴史や生活様式を学ぶ、大川ダム公園など
参加費 3,000円(昼食代・入場料込)
申込先 ☎090-1062-3015 (代表: 蓮沼)

※定員に達した時点で受付終了となります。 ※この事業は、厚生労働省の被災者支援総合交付金を活用しています。

「ふくしまの今が分かる新聞」バックナンバーはこちら

福島 今が分かる新聞

編集
後記

秋になるといつもより読書が捗ります。暑さや寒さに煩わされず、静かに集中して本の世界に入り込むことができる気がします。夏が終わってしまったのは寂しいし、辛く厳しい冬が来るのは憂鬱ですが、束の間の過ごしやすい季節に、色々な文化的活動を営みたいものです。皆さまも思い思いの秋をお楽しみください。【ハマ】